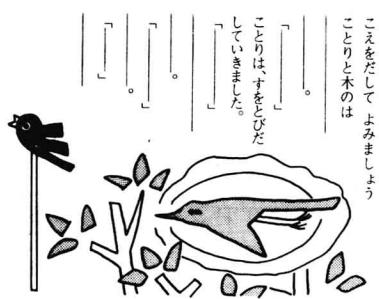


TP1+TP1-1 (映像2)



TP1-2



TP1+TP1-3 (映像3)



※動画的方法をとり入れるときは、バックをロールシートにすると効果的である。

しょう。

P. 「おかあさん、まっててね。」と言って、すとびだして行ったのです。

TP1-1 <カラーシート> を、TP1の文章「とび出していきました」の部分に重ねる。(映像2)

T. みんなが「とび出す」のは、どんな時ですか。

P. 急いでいるときです。びっくりしたときです。

TP1-2 <ことりの絵> をOHPのステージにのせる(動画的利用法をとり入れる)(映像2)

※ことりの絵は、五種類ぐらい用意する。すとび出していくことり、木の実を口にくわえたことり、など。これは、あの三つの場面にも活用できる。

T. ジャ、このことりの絵を使って、とび出していくところを、このOHPの上でやってもらいましょう。

※ここでは、急いでいる動作がでていればよい。

T. それでは、「お母さんまっててね」って、ことりになったつもりで言ってみましょう。

——省略——

T. おいしそうな木の実をみつけたことは、それからどうしたでしょうね。

T. 教科書には、なんて書いてあるでしょう。

P. 「ことりは、………とんでかえりました。」

TP1-3 <カラーシート> を、TP1の文章の「とんでかえりました」の部分に重ねる。

(映像3)

T. 「とんでかえりました」というのは、どんな様子を言うのでしょうか。ことりの絵を使って、木の実を口にくわえてとんでかえる様子をやってもらいましょう。

TP1-2を動画的に利用する

T. ことりを動かしながら、についたらお母さんに話しかけてみましょう。教科書のとおりでなくてもいいですよ。